

努力と勇気でチャンスをつかむ

競争を生き抜く代理店

(株)日本シンクタンク 代表 取締役 那須顯一

◀ 60 ▶

TEL06-6282-6488(代)
<http://www.j-thinktank.com/>

「世間が信用しているから」

格付けにどれだけの信用力

先日、ある外資系保険会社の方と話していた折に、「格付け会社の格付けランクに、どれだけの信用力があるのか?」と聞かれて、私が「格付け会社の格付けランクはどこかが検証しているのか?」と尋ねた。すると「格付け会社の格付けランクはどこかが保障しているのか?」と尋ねる。これが間違っていた場合、格付け会社の格付けランクが間違っていた場合等)は、然破たんした場合等)は、格付け会社に損害賠償義務はないのか?」と、疑問を投げかけ合いましたが、当然答えは出ず。。結局は『それを世間に信用しているから』に落ち着きました。

個人的に格付け会社が不思議でなりませんが、皆さんはどうお考えでしょ? 4年に一度の祭典、今夏のロンドンオリンピックは、いつもより盛り上がりに欠けるような気が

しておりましたが、じ当初地ロンドンでも、開催前は盛り上がりに欠け、ツイッターを通してユーチューバーが抱える「少子高齢化問題」が柔道にも強く影響しているとの指摘も...。

競技人口ではフランスが約50万人なのに対し、日本は約20万人。日本はまだ、この柔道生産大国アメリカでの千ばつに伴う穀物高を理由に、世界的な食料価格上昇につながるリスクが高まっています。また、この穀物生産大

本が抱える「少子高齢化問題」が柔道にも強く影響しているとの指摘も...。

『これはリーマンショック以上の金融危機になっただけ』と報道されました。日本銀行では、三菱東京UFJ、みずほ、三井住友、瑞穂銀行(瑞穂連銀)がロンドンの銀行では、三井東京UFJ、みずほ、三井住友と報道されました。また、アメリカでは、ユーヨーク連邦準備銀行(FRB)の不正操作問題を

、銀行株を全て売る■三大メガバンク、その他銀行から預金を引き出されると、過激な発言をされる方もおられ、減か?』など、過激な発言をさすが約50万人なのに対し、日本は約20万人。日本はまだ、この柔道生産大

本が抱える「少子高齢化問題」が柔道にも強く影響しているとの指摘も...。

『これはリーマンショック以上の金融危機になっただけ』と報道されました。日本銀行では、三井東京UFJ、みずほ、三井住友と報道されました。また、アメリカでは、ユーヨーク連邦準備銀行(FRB)の不正操作問題を

、銀行株を全て売る■三大メガバンク、その他銀行から預金を引き出されると、過激な発言をされる方もおられ、減か?』など、過激な発言をさすが約50万人なのに対し、日本は約20万人。日本はまだ、この柔道生産大

本が抱える「少子高齢化問題」が柔道にも強く影響しているとの指摘も...。

『これはリーマンショック以上の金融危機になっただけ』と報道されました。日本銀行では、三井東京UFJ、みずほ、三井住友と報道されました。また、アメリカでは、ユーヨーク連邦準備銀行(FRB)の不正操作問題を

、銀行株を全て売る■三大メガバンク、その他銀行から預金を引き出されると、過激な発言をされる方もおられ、減か?』など、過激な発言をさすが約50万人なのに対し、日本は約20万人。日本はまだ、この柔道生産大

本が抱える「少子高齢化問題」が柔道にも強く影響しているとの指摘も...。

『これはリーマンショック以上の金融危機になっただけ』と報道されました。日本銀行では、三井東京UFJ、みずほ、三井住友と報道されました。また、アメリカでは、ユーヨーク連邦準備銀行(FRB)の不正操作問題を

、銀行株を全て売る■三大メガバンク、その他銀行から預金を引き出されると、過激な発言をされる方もおられ、減か?』など、過激な発言をさすが約50万人なのに対し、日本は約20万人。日本はまだ、この柔道生産大

米国が干ばつで食料に影響

7月に入りL-BOR

London Inter-Bank Offered Rateの略。ロンドンでの銀行間取引金利のこと。

米国が干ばつで食料に影響

の外では、世界の穀物価格の指標となると言われるアメリカのシカゴ商品取引所(CBOT)の、トウモロコシ先物相場が、過去最高値を更新。

背景には、アメリカ国内での主産地である、中西部での干ばつにより、生産予想が一段と下方修正されたとの懸念が強まつたことがあり、これに伴い穀物全般の供給不安が強材料視され、投機資金が市場に流入しやすい状態となっています。

また、この穀物生産大国アメリカでの千ばつに伴う穀物高を理由に、世界では、歐州経済危機が加速したこと。

米国が干ばつで食料に影響

の外では、世界の穀物価格の指標となると言われるアメリカのシカゴ商品取引所(CBOT)の、トウモロコシ先物相場が、過去最高値を更新。

背景には、アメリカ国内での主産地である、中西部での干ばつにより、生産予想が一段と下方修正されたとの懸念が強まつたことがあり、これに伴い穀物全般の供給不安が強材料視され、投機資金が市場に流入しやすい状態となっています。

また、この穀物生産大国アメリカでの千ばつに伴う穀物高を理由に、世界では、歐州経済危機が加速したこと。

この商品がお

は、どのお店も押し付けがましくない、強引に加入をすすめたりはしない、というところです。

いいこと聞いていましたが、どちらでも良い点として共通してあります。それは、どのお店も押し付けがましくない、強引に加入をすすめたりはしない、といふところです。

保険ショップの現場から…

面田 理恵

— 26 —

店の都合で商品を勧めていませんか?

店の都合で商品を勧めていませんか?